

地域密着型金融推進計画と進捗状況【平成30年4月～平成31年3月】

ベンチマークと表示してあるものについては、当金庫が独自に定めた「金融仲介機能のベンチマーク」を示しています。

定量情報	当庫が目標とする経営指標等	平成31年3月までの進捗状況
(1) 創業・新事業開拓支援	創業・新事業支援融資先数 (年間 <b>50 先</b> 以上)	47 先実行しました。
(2) 成長支援	① <u>ビジネスマッチング成立実績</u> (年間 <b>25 件</b> 以上)  ② <u>各種補助金及び助成金の申請書作成支援等の件数</u> (年間 <b>100 件</b> 以上)  ③ <u>外部支援機関・外部専門家の紹介・活用件数</u> (年間 <b>30 件</b> 以上)	① 63 件のビジネスマッチング成立がありました。  ② 229 件の採択及び認定に至りました。ベンチマーク ・ものづくり補助金、事業承継補助金、先端設備等導入計画等  ③ 60 件活用しました。 ・独)中小企業基盤整備機構の窓口相談等
(3) 経営改善支援 事業再生・業種転換支援	経営改善支援取組先数 (年間 <b>60 先</b> 以上)	経営改善支援先を 68 先 (期初 66 先→期末 68 先) とし、一連の経営改善支援に取組みました。
(4) 事業承継支援	事業承継セミナー及び相談会の開催回数 (年間 <b>5 回</b> 以上)	29 回開催しました。

## 経営改善支援の取組み実績進捗状況

【平成30年4月～平成31年3月】

（単位：先数）

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援取組 み先 α	αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β			経営改善支援取組み率 = α/A	ランクアップ率 = β/α	再生計画策定率 = δ/α
			αのうち期末に債務者区分がランクアップした先数 β	αのうち期末に債務者区分が変化しなかった先 γ	αのうち再生計画を策定した先数 δ			
正常先 ①	5,434	7		6	7	0.13%		100.00%
要注意先	うちその他要注意先 ②	569	34	0	27	5.98%	0.00%	100.00%
	うち要管理先 ③	39	17	0	17	43.59%	0.00%	100.00%
破綻懸念先 ④	60	7	0	7	11.67%	0.00%	100.00%	
実質破綻先 ⑤	25							
破綻先 ⑥	3	1	1	0	1	33.33%	100.00%	100.00%
小計(②～⑥の計)	696	59	1	51	59	8.48%	1.69%	100.00%
合計	6,130	66	1	57	66	1.08%	1.52%	100.00%

- 注) ・期初債務者数及び債務者区分は平成30年4月当初時点で整理。  
 ・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先を含まない。  
 ・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載。  
 なお、経営改善支援取組み先で中に完済した債務者はαに含めるもののβに含めない。  
 ・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含める。  
 ・期初に存在した債務者で中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理。  
 ・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めない。  
 ・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載。  
 ・みなし正常先については正常先の債務者数に計上。  
 ・「再生計画を策定した先数」=「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」+「RCCの支援決定先」+「金融機関独自の再生計画策定先」

【平成 30 年度 地域密着型金融推進計画】 **ベンチマーク**と表示してあるものについては、当金庫が独自に定めた「金融仲介機能のベンチマーク」を示しています。

項目	具体的取組み策	平成 3 1 年 3 月までの進捗状況				
1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮						
創業・新事業開拓支援	(1) 創業・新事業支援融資の推進	創業・新事業支援を目的とした融資案件に取組んだ結果、合計 47 先 374 百万円を実行しました。				
	(2) 公的機関との連携による創業支援事業の実施	西尾市、西尾商工会議所、一色町商工会及び西尾みなみ商工会と連携し、「創業支援セミナー」、「創業キホン塾」など西尾市の認定創業支援事業計画に基づく創業支援事業を実施しました。				
成長支援	(1) 事業性評価に基づく不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資の推進	新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は、平成 30 年 3 月末 8.18%に対し、平成 31 年 3 月末 9.52%と増加しました。 また、事業性評価を重視した融資「地域活性化資金(マル活)」の新規取組状況は、前年度比 4 先、29 百万円増加しました。 一方で引き続き取引先の事業内容や成長可能性を適切に評価した事業性評価に基づく「融資好事例案件」を店舗総合評価項目とし、平成 30 年度は 20 件の好事例を全営業店にフィードバックし、積極的な推進を促しています。				
	(2) ビジネスマッチング支援	お取引先の販路開拓支援等を目的に、当金庫の営業ネットワークを活用したビジネスマッチングを実施し、63 件が成立となりました。				
	(3) 各種補助金及び助成金の申請書作成支援等	お取引先の経営改善、事業の成長を目的に、81 種の中小企業支援策を情報提供しました。お取引先の申請書作成支援を 320 件行い、229 件が採択され、採択率は 71.5%となりました。 <b>ベンチマーク</b>				
	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>主な中小企業支援施策名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金)</td> </tr> <tr> <td>事業承継補助金</td> </tr> <tr> <td>先端設備等導入計画</td> </tr> </tbody> </table>		主な中小企業支援施策名	ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金)	事業承継補助金	先端設備等導入計画
	主な中小企業支援施策名					
ものづくり補助金(ものづくり・商業・サービス経営力向上支援補助金)						
事業承継補助金						
先端設備等導入計画						
(4) 外部支援機関・外部専門家の紹介・活用支援	お取引先の課題解決のために外部支援機関等をご紹介した結果、独立行政法人 中小企業基盤整備機構の窓口相談などをのべ 60 件活用されました。					
(5) 海外進出を検討する企業への、外部支援機関等に関する情報提供	海外での販路開拓を検討しているお取引先へ、信金中央金庫の支援策を情報提供しました。					

項目	具体的取組み策	平成31年3月までの進捗状況
経営改善支援 事業再生・業種転換支援	(1) 計画策定支援及び、定期的な面談による進捗状況の把握	経営改善支援先を68先(期初66先→期末68先)とし、営業店と本部が連携して、経営課題の抽出から経営計画の策定、定期的な面談による進捗状況の把握及び解決策の提案といった、一連の経営改善支援に取り組みました。
	(2) ミドルリスク先への経営改善融資および事業転廃業支援融資の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ミドルリスク先全店 814 先(平成 31 年 3 月末現在)への販路開拓、補助金支援など本業への支援状況を半期毎にモニタリングしました。結果、年間のべ訪問回数 9,590 回(1 先平均約 12 回)、新規融資実績 11,466 百万円、平成 31 年 3 月末残高 67,085 百万円(前期比 919 百万円増)の実績に結びつきました。</li> <li>・事業転廃業支援融資については、特に実績はありませんでした。</li> <li>・キャッシュフローの不足した中小企業に長期資金を導入することで資金繰りの安定を図る「長期事業サポートローンつなぐ」(マル保長期事業サポート保証含)の取扱実績は、平成 30 年度 20 件 1,346 百万円 (前年度比 2 件 18 百万円増)となりました。</li> </ul>
事業承継支援	(1) セミナー等の開催による、事業承継に有用な情報提供	提携しているコンサル業者を講師として、お取引先を対象に「事業承継税制改正セミナー」を開催し、事業承継税制改正による特例措置に関する有益な情報提供を行いました。
	(2) 事業承継の相談に対応可能な人材の育成	提携しているコンサル業者を講師として、職員向け「事業承継税制改正勉強会」開催し、お取引先への支援体制の強化を図りました。
	(3) M&A情報の提供	企業買収に興味を示している企業 21 先に対し、相談対応及び案件紹介を行いました。
	(4) 事業承継支援融資の推進	平成 30 年 1 月に「にしん事業承継応援ローン」の取扱いを開始。平成 30 年度において、2 法人 368 百万円を実行しました。また、事業承継における株式買取資金を目的とした当貸枠を 3 法人 1,900 百万円実行開設しました。

項目	具体的取組み策	平成31年3月までの進捗状況															
2. 地域の面的再生への積極的な参画																	
地域経済の活性化に向けたプロジェクトへの参画	地方公共団体等と連携した地域活性化プロジェクトへの参画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の持続可能性を高めることを目的に、当金庫主導のもと、地方公共団体、商工会議所など主要なステークホルダーと協調し、地域活性化事業を8件行いました。その主な事業は以下のとおりです。 <b>ベンチマーク</b></li> <li>○創業支援セミナー及び創業キホン塾</li> <li>○「先端設備等導入計画」等に関する説明会</li> <li>○にしんシニア人材交流会</li> </ul>															
地域金融経済教育	地元小中学校・高校に対する、金融・経済教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県立愛知総合工科高校専攻科1年生36名を対象に、ものづくり企業の中核、スペシャリスト人材を育成するための金融講座「にしんものづくり人財養成課程」を全7回開講しました。また、取引先のものづくり企業の視察を実施し、生徒には就職活動の参考に、取引先企業には採用活動の参考にいただきました。</li> <li>・地域の小学生(保護者含む)に対して以下の通り、金融教室を開催しました。 <table border="1" data-bbox="1429 761 2129 944"> <tbody> <tr> <td>7月26日</td> <td>親子金融教室</td> <td>68名</td> </tr> <tr> <td>7月27日</td> <td>親子金融教室</td> <td>80名</td> </tr> <tr> <td>12月17日</td> <td>出前金融教室</td> <td>129名</td> </tr> <tr> <td>12月19日</td> <td>出前金融教室</td> <td>63名</td> </tr> <tr> <td>12月12日</td> <td>出前金融教室</td> <td>8名</td> </tr> </tbody> </table> </li> </ul>	7月26日	親子金融教室	68名	7月27日	親子金融教室	80名	12月17日	出前金融教室	129名	12月19日	出前金融教室	63名	12月12日	出前金融教室	8名
7月26日	親子金融教室	68名															
7月27日	親子金融教室	80名															
12月17日	出前金融教室	129名															
12月19日	出前金融教室	63名															
12月12日	出前金融教室	8名															
3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信																	
地域密着型金融の取組み状況の公表	地域密着型金融の取組み状況に関する、ディスクロージャー誌及びホームページ上での公表	ディスクロージャー誌及びホームページに地域密着型金融への様々な取組事例を掲載しました。															
地域住民や経営者に役立つ情報の提供	地域住民や経営者向けのセミナー・相談会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広く一般のお客さまを対象に、講演会・セミナー等を23回開催しました。</li> <li>・お取引先を対象に、説明会・セミナー等を16回開催しました。</li> <li>・「にしん経営者倶楽部」の会員を対象に、講演会等を7事業を行いました。</li> </ul>															
金融仲介機能のベンチマークの活用	金融仲介機能のベンチマークを活用した自己評価の実施	金融庁及び当金庫が独自に定めた「金融仲介機能のベンチマーク」を活用した自己評価を実施し、ディスクロージャー誌にて公表しました。															